

調布市障害者地域活動支援センター

ドルチェだより



第79号 令和3年6月発行

〒182-0026 調布市小島町 2-47-1

調布市総合福祉センター内 4階

調布市社会福祉協議会 障がい者支援係

障害者地域活動支援センター ドルチェ

☎:042-490-6675 (直通)

受付時間 9:00~17:00

FAX: 042-444-6606 (直通)

メール:dolce@ccsw.or.jp



土曜
ドルチェ

夏の作品展 2021

昨年度に引き続き、夏の作品展を開催します！！

作品を応募して楽しむ、作品を見て楽しむ、作品展を通して「夏」を楽しんでいただければと考えています。観覧の皆さんからの投票で「大賞」とオリジナルの「〇〇賞」(お楽しみに)を決定します。ぜひ、お楽しみに♪

【開催期間】 ○の時間帯に観覧可能です □ はドルチェサロン同時開催です！！

時間/日にち	8/21(土)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	《場所》
10:00 ~12:00	○	○	○	○	○	総合福祉 センター4階 視聴覚室
13:00 ~15:00	○	○	○	○	○	

◎みなさんからの作品絶賛募集中！！！！

・絵画、写真、書道、陶芸、マスク、折り紙、映像、手芸、思い出の作品など・・・

⇒ **A3サイズ**に収まる大きさで、**同じテーマ**のもの。点数は問いません。

【募集期間】7月26日(月)~8月13日(金)ドルチェに作品をお持ちください

若草ショップ アイス・冷蔵商品販売再開のお知らせ

ようこそ！若草ショップへ

昨年度中止していたアイス・冷蔵商品の販売を4月より再開しましたが、

現在緊急事態宣言発令中のため、若草ショップは **お休み**しています。



解除後には販売を再開予定ですが

皆様の安全面を配慮し、センター内での飲食は禁止となっております。

そのためお持ち帰りのみの提供とさせていただきます。ご承知おきください。

緊急事態宣言解除後に販売を再開予定♪

🌸 お腹も心もいっぱいになる
美味しいパン!!

🌸 夏にぴったりのアイス!!

🌸 やさしい甘さに癒されるプリン!!

豊かな品揃えでお待ちしています。



ドルチェサロン～オンライン参加できます！！～

4月からドルチェサロンに Zoom を使って参加できるようになりました。



ご自宅にいても、画面を通して繋がれます。
一時でもコロナを忘れ、会話を楽しみましょう♪

◎ドルチェサロンへのオンライン参加は
4月から当面の間
第2水曜日10時～12時、13時～15時

参加方法: 当日ドルチェにお電話ください。
初めて参加される方は、メールアドレス
をお伝えください。
URL をお送りします。
担当: 井ノ口、古谷まで

やってみよう!



【参加手順】

ドルチェに電話



パソコンの場合
メールに送られてきた URL をクリックして参加。

スマホの場合
1. Zoom アプリを事前にダウンロードする。
2. Zoomの画面に、メールに送られてきた、ID とパスコードを入力して参加。

しょうがいねんきん こべつそうだんかい 障害年金・個別相談会

毎月1回の個別相談会では、障害年金に詳しい社会保険労務士がおひとりおひとりのご相談にじっくり対応いたします。

「障害者手帳は持っているけど、自分に該当する?」「手続きはどうすれば?」
などのご質問に社会保険労務士が50分程度でわかりやすくご説明いたします。

(個別相談会は市内在住の方が優先です)

場所 総合福祉センター4階 生活支援室・クローバー室
「障害年金サポート調布」の協力による無料相談会です。



実施日	開始時間	申込期間
7月16日(金)	① 9:30 ② 10:30 ③ 11:30	6月11日(金)～7月9日(金)
8月20日(金)	② 9:30 ② 10:30 ③ 11:30	7月9日(金)～8月13日(金)

お問い合わせは ☎042-490-6675 FAX 042-444-6606 ✉dolce@ccsw.or.jp

講座名	開催日	講師	時間	費用	申込期間
パソコン・スマホ・タブレット なんでも個別相談会 <small>こべつそうだんかい</small> (各回2人まで)	7月30日(金)	多田 しみず 清水	①13:00~14:00 ②14:15~15:15 ③15:30~16:30	500円	7/6(火)~7/20(火)

コースNo.3 私にも使える！PowerPoint

PowerPointの基本操作からお仕事で使用する方までを対象にわかりやすくご指導いたします。
PowerPointで様々な作品を作りませんか？1回2時間、全3回の講座です。

- 日時 7月5日、12日、19日 月曜日 13:30~15:30
- 対象 市内にお住まいの障がいのある方とご家族、支援者
- 場所 総合福祉センター4階 生活支援室
- 定員 6名(多数の場合は抽選)
- 費用 1000円(テキスト代)
- 講師 清水美佐子氏
- 申込み期間 6月7日(月)~6月29日(火)

QRコードを読み取ると
ホームページの情報が見られます。



ドルチェ書道~星に願いをかけて~

毎年恒例の書道の先生の指導のもと、短冊に願いを書くイベント。短冊は笹に飾り付けます。

日時 6月30日(水) 10:30~12:00

※書道具は15:00まで置いてあり、短冊作成自由です。(12:00~13:00 昼休み)

- 対象 市内在住の障がいのある方とご家族等
- 場所 総合福祉センター4階
クローバー室
- 定員 10名(当日参加可)
- 参加費 無料
- 講師 坂本千恵氏



おひとりで、またはお友だちと
一緒に気軽にご参加ください。
ドルチェサロン(最終ページ参照)
でおしゃべりもできますよ。♪



~調布市高次脳機能障害者支援促進事業 講習会~

こうじのうきのうしょう 高次脳機能障がいのある方を支援するための基礎知識

わたなべしゅう

講師：渡邊 修氏 東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科診療部長

- 日時 6月29日(火) 18:30~20:30
 - 対象 当事者の方・ご家族・医療福祉関係者等
 - 内容 専門の医師から高次脳障がいの理解と支援について、実例をふまえてわかりやすく説明をしていただきます。
 - 方法 Zoom を活用したオンライン受講
 - 参加費 無料
 - 申込み 6月7日(月)~22日(火)の期間中にメール、電話、FAXにてドルチェまで
- ※申込み者に後日メールにて、講習会用URLとパスワードを送信します。6月25日(金)までにメールが届かない場合は事務局までお問合せください。



ドルチェの事業のご案内



障がいのある方が、地域でいきいきとした生活を続けるために必要な情報提供や仲間作りの支援、障がいに対する理解促進と普及啓発、ボランティア育成、相談支援等を行っています。お気軽にお立ち寄りください。

デイサービス

名称	曜日	時間	活動内容
障がい者デイサービス クローバー	火・木	10:00～15:00	社会参加のきっかけ作りの場として音楽、書道などの趣味活動をしています。65歳未満の身体に障がいのある方が対象です。
作業体験デイサービス 若草	月・水・金	10:30～12:00 13:00～14:30	仕事をしたいという方の第一歩の場です。封入などの事務作業や点字打ち、総合福祉センター売店「若草ショップ」での販売を行っています。

各種サロン

ドルチェサロン	水・第3土	10:00～12:00 13:00～15:00	情報交換や仲間作りの場として、気軽に立ち寄れる場です。当事者協力員がお待ちしています。
高次脳機能障がい者サロン キラ星☆	第4月	10:00～12:00	若年の高次脳機能障がい者の活動の場です。
聞こえない聞こえにくい人のサロン ゆびさきの会	第1・3火	13:30～15:30	中途失聴・難聴者の手話講習会を卒業した方の集いの場です。
中途視覚障がい者サロン イッポ 月曜 ippo アイ	第1月	13:30～15:00	見えにくい、見えなくなった方の情報交換の場です。視覚に障がいのある方向けの講習会なども企画しています。

定例活動

うたごえドルチェ	第4木	14:00～15:30	【当面の間休止】
障がいのある方のための 簡単体操教室	第1木	13:30～14:30	ストレッチなど、座ったままで出来る体操もあります。 ★手話通訳付きです。
セルフケアコーナー	第1水	10:00～15:00	体重計のみ設置。ご使用時に職員へお声掛けください。
ドルチェトーク	不定期	13:30～14:30	サロン内で気軽にトークしていきます。当事者協力員の方も参加します。
ドルチェ麻雀	第4水	13:00～16:00	【当面の間休止】

各種講習会

障がいのある方のための パソコン講習会	不定期	入門から応用までさまざまな講座を企画しています。 講座の詳しい内容は3面に記載しています。
生活講習会	不定期	【当面の間休止】

自主グループ支援

障がいのある方がグループを作り、スポーツや趣味活動、情報交換などの活動を行っています。現在、21グループが総合福祉センターほか、市内各所で活動しています。参加希望の方、新しくグループを作りたい方はご相談ください。

障害者(児)相談支援事業

指定相談支援	相談窓口対応時間 月～金	9:00～17:00	生活全般の相談、障害者総合支援法に基づくサービス利用計画の作成を支援します。
高次脳機能障がい者支援促進			高次脳機能障がいの理解に関する普及啓発や相談など、必要な援助を行います。